

第2回 横浜市栄区老人福祉センター翠風荘指定管理者選定委員会会議録	
開催日時	令和3年8月4日(水) 午後1時～午後2時30分
開催場所	栄区役所本館4階2号会議室
出席者	芦川弘委員、西島英生委員、本田桂子委員、山上敏子委員、吉永崇史委員 (計5名)
欠席者	なし
開催形態	公開、ただし議事3、5及び4の委員の採点及び意見交換部分については非公開(傍聴者なし)
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会議の公開・非公開について</li> <li>2 選定方法の確認</li> <li>3 応募資格等の確認及び財務状況の報告</li> <li>4 面接審査</li> <li>5 指定候補者の選定</li> </ol>
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 議題2及び4の応募団体によるプレゼンテーション部分は公開とし、議題3、5及び議題4応募団体の面接審査における委員の採点及び意見交換部分については非公開とした。</li> <li>2 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を老人福祉センター横浜市翠風荘の指定候補者とした。</li> <li>3 委員会の選定結果について、栄区長に報告することとした。</li> </ol>
審議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会議の公開・非公開について 審査の公平性を担保するため、選定方法の確認及び応募団体の面接審査におけるプレゼンテーション部分は公開とし、応募資格及び財務状況、応募団体の面接審査における採点及び意見交換部分、指定候補者の選定については非公開とした。</li> <li>2 選定方法の確認 事務局より採点方法、最低基準点及び選定方法についての説明を行った。</li> <li>3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 事務局より、応募のあった団体が当公募の欠格事項に該当しないことを報告した。 山上委員より、応募のあった団体の財務状況について報告があった。</li> <li>4 面接審査 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会によるプレゼンテーションが行われ、以下のような質疑応答があった。  (委員) 栄プールも昨年廃止され、お風呂も復活の見込みがない。それらがなくなってどちらかといえば、施設周辺の人々の活動規模が縮小しているのではないかと感じる。自主事業の新たな取組として、地域を盛り上げるような企画を何か立ち上げてほしい。文学や小説、自然探索など力を入れて、新しく取り組むと利用者も喜ぶと思う。 (団体) 現在も自主事業のなかで、古典文学等の事業も実施しているが講師探しに苦慮している。地域の方に教えていただきながら、講師を探して実施しているところであるが、今後も利用者の方の興味がある講座を立ち上げていきたいと考えている。</li> </ol>

- (委員) スマホ体験教室に希望者が殺到して、受講できる人が限られたため、次年度も開催を検討していくとのことだが、なぜ年度内の追加開催ができないのか。
- (団体) 携帯会社の協力を得て開催しているもので、参加人数が15名に絞られる点と、協力していただいている会社も様々な場所で講座を開催していることから、こちらで希望しても相手方との調整がつかず追加開催がすぐにできない状況である。
- (委員) なるべく皆さんが公平に参加できるように回数は調整いただきたい。
- (委員) 第三者評価の報告書では、評価機関から陶芸窯の設備と館内の歩けるコースの積極的なPRを行うよう指摘されているが、この提案に対して取り組んでいることはあるか。
- (団体) 窯は地域の2つの団体が使っており、他の区の受け入れまではできていない状況である。
- (委員) 自主事業での使用はないのか。
- (団体) 団体の活動で使われており、自主事業での使用はない。また館内の歩けるコースについては、目の悪い方がヘルパーさんと一緒にいらして館内を何周か歩くような使用をしている。
- (委員) 高齢者が増えているが、自主事業の回数が増減しているのはなぜか。
- (団体) 参加者の動向を見ながら、次年度の事業計画を立てており、回数が減ったというよりは内容が変化していると捉えていただきたい。
- (委員) 高齢者が増えている割には、利用人数はほぼ同じなのか。
- (団体) 毎年度ほぼ同じ利用者数ではあるが、年々徐々に減ってきている。団体利用では取り組み内容のレベルが高くなってきており、新規の方の参加が難しくなっているという課題が生じている。
- (委員) 高齢者の施設であり、心理的に翠風荘に行くことに抵抗がある方もいるかもしれないので、気軽に行けるような雰囲気も作ってほしい。
- (団体) 技術を持った方が次の方々に伝承できるようにしたいと思う。
- (委員) 翠風荘には食事ができる場所はないのか。
- (団体) 新型コロナウイルス感染拡大前は大広間で食事を取っていただいていたが、感染対策で現在は禁止している。
- (委員) 新型コロナウイルス感染拡大収束後には大広間でゆっくり食事ができるように食堂などをつくってもらえないか。
- (団体) 食堂は難しいかもしれないが、みなさんが集えるような場所づくりはしていきたいと考えている。
- (委員) アフターコロナを見据えて老人福祉センターはどのような役割を担っていくのか、またそれに伴いどのような自主事業をしていくべきなのか今後の展望を教えてください。
- (団体) 高齢者の方が自分の健康を自分で考えることが必要になっていると考えており、施設としてはそのための情報提供が必要になってくると考えている。いかに安全で、安心して活動して頂くための場所を準備していくかが施設として大事であると考えている。
- (委員) その考えが自主事業計画に反映されている箇所はあるか。
- (団体) 新型コロナウイルスが感染拡大している状況もあり、先の計画が想定できておらず、健康づくりの情報提供はしているが講座はまだ検討でき

	<p>ていない。</p> <p>(委員) 自主事業が、新型コロナウイルス感染拡大防止対策等で実施出来なかった際にお金が余った場合は返納されるのか。</p> <p>(団体) そのとおりである。</p> <p>(委員) 利用者の気持ちの変化等、現場の肌感覚が分かっていると思うので、できれば検討している健康づくり講座は計画書に盛り込んでいただきたかった。輪踊りはコロナ禍でも開催できているのか。</p> <p>(団体) 施設の中で一番広い部屋で開催しており、必ず1m以上距離を開けることをお願いしている。</p> <p>(委員) ニーズをくみ取るということと、利用者を守るということについては、老人福祉センターはシビアな判断が求められると思うが、運営している他施設と比較して厳しいレベルで感染対策を実施しているのか。</p> <p>(団体) 他施設と比べて高いレベルの感染対策を実施している。空気清浄機や光触媒等のツールを使いながら対策を行っている。アフターコロナの自主事業だが、完全に元に戻るのには難しいため、少人数で開催するというのがこれからの事業の在り方ではないかと思う。</p> <p>(委員) 利用者の家族の方から、施設に行くことを止められることもあるかと思うが、家族の声を拾うことはしているか。</p> <p>(団体) 現在も家族に利用を止められている方は実際いらっしゃる。新型コロナウイルス感染拡大前は、老人福祉センターで生き生きと活動されていた方も多いため、なるべく活動できる場を作っていきたいと考えている。</p> <p>(委員) 区内に1つの施設であるため、地区別の利用者統計はあるか。</p> <p>(団体) 地区別の統計は取っていない。</p> <p>(委員) 区内唯一の施設のため、できれば統計的に調べてもらいたい。</p> <p>5 指定候補者の指定</p> <p>プレゼンテーション及び面接審査を受けて評価を行い、各委員の評価結果が以下の通りとなった。</p> <table border="1" data-bbox="384 1397 1385 1485"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>評点／満点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会</td> <td>381点／450点</td> </tr> </tbody> </table> <p>採点の結果、最低基準点を超過していることを確認した。</p> <p>特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を老人福祉センター横浜市翠風荘の指定候補者とすることを決定した。</p> <p>また、選定結果については栄区長に報告することとした。</p>	団体名	評点／満点	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	381点／450点
団体名	評点／満点				
特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	381点／450点				
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 選定の流れ</li> <li>2 評価・採点について</li> <li>3 選定スケジュール</li> </ol>				